

豊中駅前まちづくり推進協議会

11月は、「(仮称) 石畳通りの会」の会議では、スクランブル交差点の改良等の動きにあわせて、会としての取り組みを考えていこうということで話し合いました。

その内容についてお知らせします。

日 時：2025年11月5日（水）14時～15時

場 所：喫茶ぼえむ

出席者：ぼえむさん、GETTENさん、花の部屋さん、Marcyさん、まごころサポートさん（順不同）
(協議会) 小林 (協議会アドバイザー) 馬場、羽田

①スクランブル交差点の改良について

- ・箕面街道が府道なので、大阪府池田土木が検討をしている。交差点の形状が変わり、歩行者の空間などが大きくなるなどするようだが、具体的な内容についてはまだ示せないと府からも言われている。
- ・そもそも、近くのお店の方や住民でも、「スクランブル交差点が変わる」こと自体を知らない人もいる。
- ・計画の内容等を説明できる段階になったら、(仮称) 石畳通りの会として、周辺の方々に行政から説明してもらう場を企画してもいいのではないか。

②通りとしての企画検討

- ・通りを盛り上げる取り組みとして、七夕まつりに連携してイベントをやったことは良かったし、これからもそういう連携でこの通り・エリアを盛り上げることは考えていきたい。
- ・「人にやさしい通り」に向けてどういうことができるか。
- ・この通りの店先の特徴は民地側に自由に使えるスペースがあること。そこを使って、通りを通る人が休憩できたりするような空間を提供していくこのひとつ。
- ・ベンチやイスを一つ置くだけでも違うのでは。ゆくゆくはちょっと体を支えられるような手すりをつけたりということも有効かもしれない。
- ・昔は、有志の店舗が企画して、マグロの解体イベントをしたりした。そういう人に来てもらう取り組みを通してやっていくのもいいかもしれない。
- ・2月になにかやってみることを目指して、次回の会議で具体的に検討する。継続してやっていくことや周囲を巻き込むことも意識してひと月ほどで準備等ができる範囲でやってみる。

< (仮称) 石畳通りの会の趣旨 >

- ・スクランブル交差点から北に入った通りを「人々が安全に通れる道をつくる」ことから魅力的にしていくために、沿道のお店同士が協力して取り組めることを話し合っています。将来的には、魅力のある通りのひとつのイメージとして、石畳の通りにすることを目標にしようということで「(仮称) 石畳通りの会」と名づけました。
- ・また、通りだけでなく、エリアの魅力を高めることにもつなげていきたいと考えていますので、周辺のお店や住民の方もぜひご参加ください。



会の情報は LINE グループで共有しています。
ご関心のある方は、ぜひご登録ください。



2026年1月14日（水）14時～15時 場所：喫茶ぼえむ

※2か月に1回程度、14～15時に集まって、この通りのあり方や今後の取り組みについて意見交換をしています。（基本は第1水曜）ご興味のある方は、ぜひご参加ください。